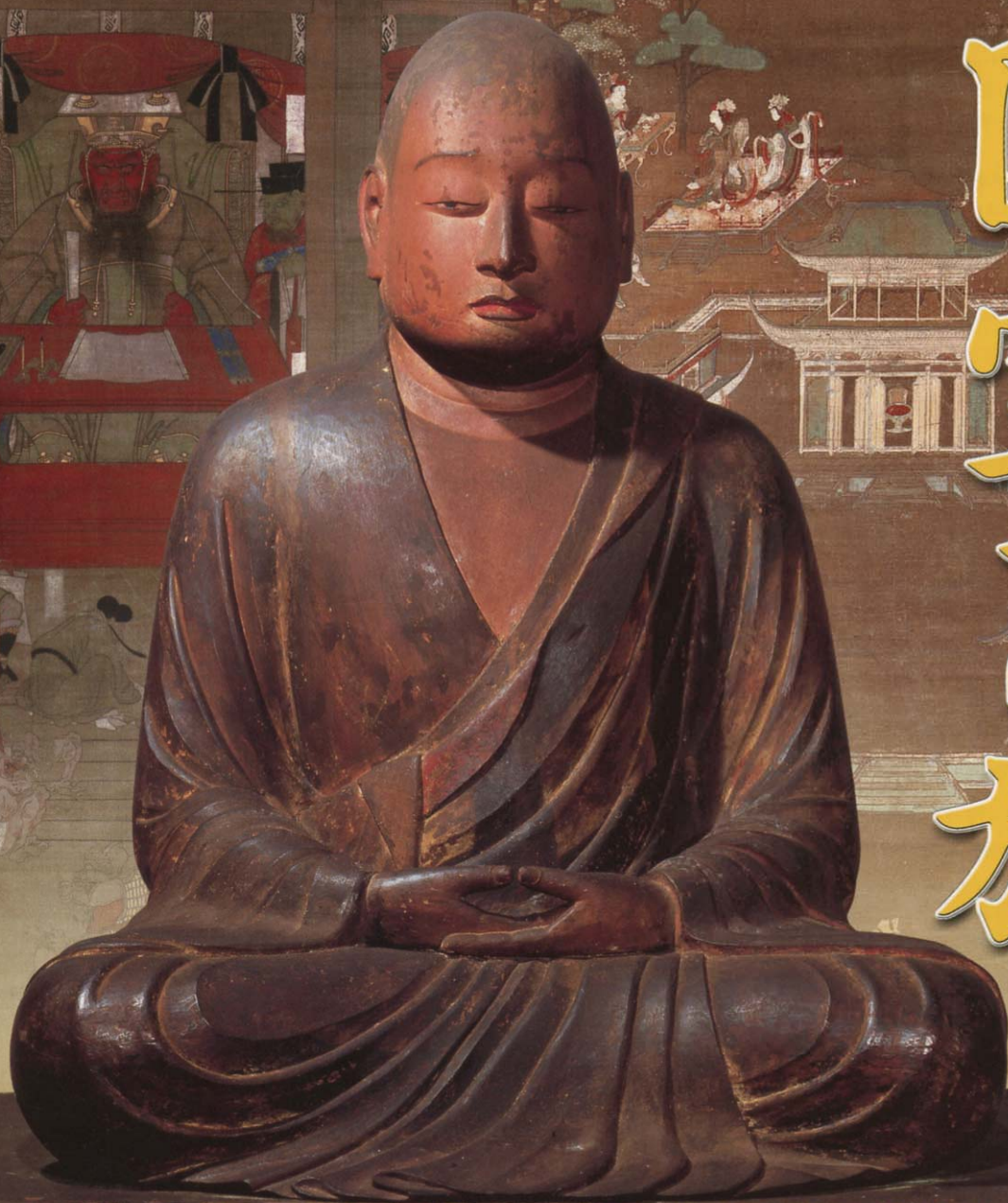


開館20周年記念企画展

大津 国宝への旅

えっ、国宝がこんなに！



平成22年10月9日(土)~11月23日(火・祝)

【開館時間】 午前9時から午後5時(入場は午後4時30分まで)
【休館日】 毎週月曜日(10月11日を除く)・10月12日・11月4日
【主催】 大津市・大津市教育委員会・大津市歴史博物館・京都新聞社・文化庁
【共催】 湖信会 【協力】 数珠巡礼会・びわ湖百八霊場会
【後援】 NHK大津放送局・BBCびわ湖放送・エフエム京都
【観覧料】 一般/1,000円(800円) 高大生/500円(400円) 小中生/無料

※()内は前売15名以上の団体、大津市内在住の65歳以上の方、大津市内在住の障害者の方の割引料金(証明するものをご提示ください)
※前売券は、大津市観光案内所(大津駅・石山駅・堅田駅前)・大津市民会館・ローソンチケット(Lコード54773)をはじめ、京阪神地区のおもなプレイガイドで9月1日から発売

大津市歴史博物館

国宝 木造智証大師坐像(中尊大師) 平安時代 園城寺蔵 展示期間:10月9日~10月24日
国宝 絹本着色六道輪廻時代表 室来迎寺蔵 展示期間:11月2日~11月23日
国宝 天台法華宗年分縁起 平安時代 延暦寺蔵 展示期間:10月9日~11月3日

国宝35点、重要文化財55点、大津の名宝を史上最大規模で展示

大津市歴史博物館は、本年開館20周年を迎えます。それを記念し、いまだかつてない規模での企画展を、皆さんに見ていただけることになりました。展示作品は、国宝35点、重要文化財55点を始めとする大津ゆかりの名宝150点余。園城寺(三井寺)に伝わる、円珍の遺骨を納めた我が国肖像彫刻の白眉、御骨大師像と中尊大師像。日本三不動の一つ、黄不動尊。延暦寺に伝来した、最澄の唐(中国)留学時代に記された伝教大師入唐牒や最澄自筆の貴重な書跡。石山寺第3代座主淳祐が書いたお経に、高野山奥の院に入定する弘法大師の芳香がうつったとされる薫聖教(においのしょうぎょう)、浄土教絵画の至宝で地獄絵の最高傑作とされる聖衆来迎寺伝来の鬼気せまる六道絵(13幅を一挙に展示)。そのいずれもが、珠玉の国宝です。

それら国宝や重要文化財に匹敵する未指定の彫刻、絵画、工芸の数々も一堂に。まさに大津の持つ底知れない「文化力」を示す、郷土の誇りとなる作品ばかりです。決してお見逃しのないように!!



木造慈観大師(真盛上人)坐像 室町時代 西教寺蔵
天台真盛宗の開祖。墨書銘により天正9年(1581)の造立とわかり、室町後期の肖像彫刻の基準作としても貴重です。

展示期間:10月9日~24日、11月5日~23日

開館20周年記念企画展 大津 国宝への旅



[シルエット]

国宝 絹本着色不動明王像(黄不動尊)
平安時代 園城寺蔵
単独で描かれた世界最古の不動明王像。秘仏中の秘仏のため、写真も掲載できません。限内初公開

展示期間:10月9日~10月31日



重要文化財 木造十一面観音立像
平安時代 盛安寺蔵
平安中期の典型的な作風を持ち、大津を代表する観音像として著名です。

展示期間:10月9日~11月23日



国宝 伝教大師度縁案並僧綱案 奈良時代 京都市・来迎院蔵
最澄の得度を認める文書など3通からなっています。最澄の俗名や出身地、黒子(ほくろ)の位置などが記された貴重な資料です。

展示期間:11月5日~11月23日



国宝 紙本墨画五部心観(完本) 唐時代 園城寺蔵
中国・唐時代に制作された曼荼羅としては世界に数点しか現存しないものの一つ。世界的秘宝です。

展示期間:10月9日~10月31日



国宝 紙本墨書悉曇字母(淳祐内供筆聖教「薫聖教」) 平安時代 石山寺蔵
空海の芳香が移った手で淳祐が書いたため薫聖教(においのしょうぎょう)と呼ばれる至宝。

展示期間:10月9日~10月31日

[その他の主な展示作品]

- 国宝 木造智証大師坐像(御骨大師) 平安時代 園城寺蔵 限内初公開 展示期間:11月2日~11月23日
- 国宝 紙本墨画五部心観(前欠本) 平安時代 園城寺蔵 展示期間:10月9日~10月31日
- 国宝 伝教大師入唐牒 唐時代 延暦寺蔵 展示期間:10月9日~11月3日
- 国宝 智証大師関係文書典籍 平安・唐時代 園城寺蔵 会期中展示替え有り

- 重要文化財 紙本着色石山寺縁起1・2・3・5巻 鎌倉~室町時代 石山寺蔵 会期中展示替え有り
- 重要文化財 木造地藏菩薩立像 鎌倉時代 真迎寺蔵 展示期間:10月9日~11月23日
- 重要文化財 木造阿彌陀如来立像 鎌倉時代 西岸寺蔵 展示期間:10月9日~11月23日
- 重要文化財 絹本着色弥陀三尊二十五菩薩来迎図 鎌倉時代 安楽律院蔵 展示期間:11月2日~11月23日

関連講座

※有料。事前申込要。詳しくは大津市歴史博物館まで。

- 10月16日(土) 13:30~15:00 「天台系の両界曼荼羅について」 入江 多美氏(アサヒビル大津山崎山荘美術館学芸員)
- 10月23日(土) 13:30~15:00 「三井寺の仏教美術について」 石川 知彦氏(龍谷大学龍谷ミュージアム教授)
- 10月30日(土) 13:30~15:00 「聖衆来迎寺本「六道絵」について」 加須屋 誠氏(奈良女子大学教授)
- 11月6日(土) 13:30~15:00 特別講演会「国宝修理の意義と実践—仏像修理を中心に—」 藤本 青一氏(財団法人美術院所長)
- 11月13日(土) 13:30~15:00 「比叡山の仏画について—新出の高麗仏画を中心に—」 郷司 泰仁氏(比叡山国宝館学芸員)
- 11月20日(土) 13:30~15:00 「大津の国宝建築について」 村田 信夫氏(Office 萬壽夢代表)



※いずれも特別出品の秘宝のため、恐縮ですが展示替えをさせていただきます。
詳しくは大津市歴史博物館までお問い合わせください。

大津市歴史博物館

〒520-0037 大津市御陵町2-2 TEL.077(521)2100
<http://www.rekihaku.otsu.shiga.jp>

同時開催 百町の「むかし」と「いま」を写真と思い出で綴る
大津百町 大写真展
10月30日(土)~11月23日(火・祝)
会場:旧大津公会堂を中心とした大津百町一帯
背景:国宝 紙本墨画 五部心観(完本) 唐時代 園城寺蔵